



vol.  
153

# けんこう家族

〒102-8798

東京都千代田区富士見2-14-23

TEL 03 (5214) 7111(代)

<https://www.hospital.japanpost.jp/tokyo/>

発行／東京逡信病院 2025年1月1日

- 新年のご挨拶
- 新任医師挨拶
- ナースステーション
- 人間ドックのおすすめ
- ネコ先生の『神楽坂通信』 Vol.21
- 新任医師紹介
- 交通のご案内／病院のご案内



# 新年のご挨拶



病院長  
山嵜 達也

新年にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まず 2024 年の大きな出来事として 2024 年 4 月に紹介受診重点医療機関に指定されたことが挙げられます。紹介受診重点医療機関とは、外来受診の際にかかりつけ医の先生（診療所）などからの紹介状が必要となる医療機関で、より専門的な検査や治療（具体的には、手術や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする処置）を行います。そして、これらの診断・治療が終わり、経過が安定している患者さんはもともとのかかりつけの先生または身近な医療機関に紹介します。このようなシステムを当院では 2 ドクター制と呼んでいます。このシステムを構築するにはかかりつけ医の先生方との連携を密にする必要がありますので、当院にこれまで患者さんを紹介して頂いた先生方を中心に連携医になって頂きました（連携医の数は 2023 年度末には約 500 名でしたが、2024 年 11 月に 750 名を超えました）。連携医の増加に伴い、2024 年度上半期は 2023 年度上半期に比して紹介件数が 675 件、紹介入院件数が 179 件増加しています。治療終了後のかかりつけ医等への逆紹介も約 7 割の患者さんで行えており、このシステムが有効に活用されていると思います。これは連携医の先生方のご協力なくしてはできないことであり、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

さて、2024 年度にも数名の医師の異動がありました。2024 年 4 月 1 日には耳鼻咽喉科の八木昌人部長が退職し、後任に東京大学附属病院から福岡修医師が部長として赴任しました。福岡部長は頭頸部がん専門医であり、舌がんなどの口腔がん、喉頭がん、咽頭がん、側頭骨（耳）のがんなどはもとより、耳下腺や顎下腺などの唾液腺のがん、甲状腺がん、さらには頸部食道や上縦郭に至る腫瘍まで対応ができますので、都内複数の大学病院からも紹介を受けるなど精力的に診療しております。7 月 1 日には消化器内科に平野賢二主任医長が

赴任しました。前職は東京高輪病院の消化器内科部長で、胃（上部）や大腸（下部）の内視鏡検査や内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）を専門としています。10 月 1 日には脳神経外科に鮫島哲朗主任医長が赴任しました。前職は浜松医科大学准教授で、脳腫瘍、頭蓋底腫瘍（聴神経腫瘍や髄膜腫）、顔面けいれん、三叉神経痛などに対する手術が専門です。硬膜外・硬膜下血腫やくも膜下出血などにも対応しています。同じく 10 月 1 日に外科に富樫順一主任医長が赴任しました。前職は国保旭中央病院の外科部長で、肝胆膵外科（膵臓がん、肝臓がん、胆管癌などの手術）が専門です。また、4 月 1 日から脳神経外科に前東海大学教授の張漢秀医師が委嘱医師として赴任し、脊椎低侵襲手術をはじめました。多くの施設では脊柱管狭窄などで脊椎骨の間の固定を行っていますが、それを行わないために術後の負担が少ないという独自で開発された手術であり、全国から患者が押し寄せて手術予約が半年先まで埋まっている状況です。同じく 4 月 1 日から榊原記念病院循環器内科の福永寛医師が委嘱医師となり、心房細動をはじめとする不整脈治療（アブレーション）を開始しました。現在週 2 件の施術を行っておりますが、2025 年 4 月からは常勤医師となり、施術件数を増やす予定です。

当院は 2024 年 11 月に病院機能評価を受審しました。医療の質の向上に絶好の機会と捉え、職員全員が一丸となって業務内容の見直しに取り組みました。その最終評価結果はこれからですが、受審直後の講評では概して良い評価を頂いたように思います。今後も見直しを続け、さらに良質で安心安全の医療を提供するように病院全体で取り組む所存ですので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



# 耳鼻咽喉科部長 就任のご挨拶

八木昌人先生の後任として2024年4月1日付で耳鼻咽喉科部長として赴任しました福岡修と申します。私は2009年7月から2011年3月まで東京通信病院の耳鼻咽喉科医師として勤務した経験があり、13年ぶりに戻って参りました。前回の赴任中は八木先生のご指導のもとで耳鼻科全般の診療経験を積ませていただき、当時の経験が現在の私の耳鼻科医としての礎になっています。その後は、がん専門病院および大学病院で頭頸部腫瘍の専門医として研鑽を積んで参りました。形成外科や脳外科などと合同で行うかなり大掛かりな手術を最も得意としておりますが、従来の化学療法（抗がん剤）に加えて、分子標的薬や免疫療法といった新規の薬物療法も数多く経験してきました。

## ＜日常生活に直結する頭頸部腫瘍の治療＞

頭頸部腫瘍とは鎖骨から上の目と脳を除いた部位にできる腫瘍の事です。舌を含む口腔、咽頭、喉頭、唾液腺（耳下腺や顎下腺）、甲状腺にできる事が多く、まれに鼻や耳にもできます。良性腫瘍と悪性腫瘍（がん）がありますが、治療の中心は手術となります。ただし、頭頸部領域は飲み込みや発声などをはじめとした日常生活を送るうえで非常に重要な機能が集約している事と、衣服などで覆い隠す事が難しい体表になるため、大きな手術は通常の日常生活を困難とする機能喪失や容貌の変化をもたらすことが少なくありません。

## ＜根治性と機能温存の両立を目指して＞

以上のように頭頸部腫瘍の治療は日常生活に直結する事が多いため、ただ“治る”事（医学的には根治と言います）のみを追い求めると治療前の生活を維持できない、あるいは著しく損ねてしまう事

があります。逆に機能温存を重視し過ぎると不十分な治療となってしまう、本末転倒となりかねません。そこで、私はこれまで根治性と機能温存のバランスがとれた診療を目指してきました。

その一つが喉頭温存手術です。甲状腺がんは進行が非常にゆっくりで、命に関わる事が少ないがんとして知られています。ただ中には気管や喉頭に浸潤してしまった状態で発見される事もあります。従来ですと喉頭（声帯）の摘出が必要とされる症例にも喉頭部分切除術を積極的に取り入れてきました。そうする事により、病気を完全に取り除いたうえで、声も残すことが可能となります。

その他には耳下腺腫瘍の手術があります。耳下腺腫瘍は若い方や女性にできることも珍しくありませんが、通常は耳の前方から頸部に至る皮膚切開で行われます。頸部の傷は完全に隠すことが困難ですが、私はこれまで頸部に傷を伸ばすことなく、耳の後ろに留めることにより傷がほとんど目立たない切開法（Facelift incision）を取り入れてきました。

今後の東京通信病院耳鼻咽喉科では、これまで通り一般的な耳鼻科診療を継続しながら、頭頸部腫瘍の診療を拡充していく事により、あらゆる耳鼻科疾患に対応できる診療科として発展させていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科 部長  
福岡 修



## ナースステーション

## 9階東病棟のご紹介

9階東病棟 看護師長 蛭名 公美

9階東病棟は主に血液内科と内分泌代謝内科の患者さんが入院治療をうけています。設備として血液の病気の患者さんが使用する無菌室や、応接間がある特別室があります。血液内科は白血病などの骨髄の病気で、抗がん剤による全身治療が主になります。近年の医療の発展により様々な種類の抗がん剤が開発されてきました。病気の種類によっては飲み薬も増え患者さんに合った治療を選択することになります。がんと闘う患者さんの身体面、心理面、気がかりなことを少しでも訴えやすくするため、院内では「生活のしやすさ質問票」を使用し早期からの緩和ケアをめざしています。当院は、がんサポートチームが活動し医師や認定看護師、薬剤師などの助言を受けられます。患者さんはもちろん看護師もより専門的な助言をうけられるため頼りにしています。「患者に寄りそう安心な看護」を目標に多職種を含めたカンファレンスを行い、患者さんの利益を考え日々看護ケアを行っています。内分泌代謝内科では生活習慣病である糖尿病教育入院を担当し、血糖調整やインスリン注射の指導、退院後の生活へのアドバイスをしています。当病棟には特定行為糖尿病認定看護師や糖尿病療養指導士がいるため専門性の高いケアを学びながら患者さんのケアを実践しています。チームワークが良いことが自慢ですので安心して療養できます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 人間ドックのおすすめ

## 人間ドックセンター

1年に1回は健康チェック (電話03-5214-7055)



| 男性 基本検査 |        |     |
|---------|--------|-----|
| 身体測定    | 肝・胆道系  | 眼科  |
| 呼吸器系    | 消化器系   | 耳鼻科 |
| 循環器系    | 血液系    |     |
| 腎・尿路系   | 炎症・その他 |     |
| 代謝系     |        |     |

**料金 45,100円**  
追加でオプション検査もごさいます。



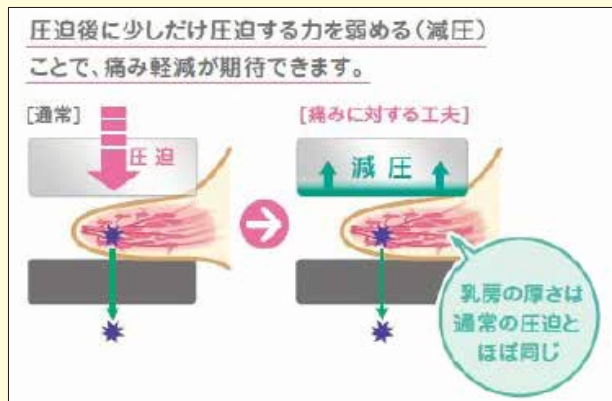
| 女性 基本検査 |        |              |
|---------|--------|--------------|
| 身体測定    | 肝・胆道系  | 眼科           |
| 呼吸器系    | 消化器系   | 耳鼻科          |
| 循環器系    | 血液系    | 婦人科(子宮頸がん検診) |
| 腎・尿路系   | 炎症・その他 | 外科系(乳房撮影+触診) |
| 代謝系     |        |              |

**料金 52,360円**  
追加でオプション検査もごさいます。

## マンモグラフィ検査に新たな機能が追加されます！(無料)

### ①「痛みを軽減」する機能で快適に

マンモグラフィ検査は乳腺を圧迫して撮影しますが、その際に痛みを感じたことはありませんか？当院では、被ばく量を最小限に保ちながら、痛みを軽減する新機能を導入しました。これにより、より快適に検査を受けていただけます。



### ②「乳腺量測定機能」の追加でより詳しく

高濃度乳房（乳腺量が多い乳房）は病気ではありませんが、40歳以上の約4割に見られます。マンモグラフィだけでは乳がんの発見が難しい場合がありますが、超音波検査を併用することで見逃しを減らせます。人間ドックでは、新たに「乳腺量測定機能」を追加し、当日に高濃度乳房の有無を判定します。超音波検査の利点・欠点を理解し、ご希望の方はお申し込みください。

ぜひ、人間ドックで新しいマンモグラフィを体験してください。





# ネコ先生の『神楽坂通信』Vol.21



皆様こんにちは。お元気だったでしょうか。今回は、認知行動療法（Cognitive Behavioral Therapy: 以下 CBT）についてのお話です。CBT はもともと、うつ病患者に対して、薬による治療と同じくらいの効果を持つ心理療法として知られていました。現在では、「個人におけるストレスを、認知と行動の二つの面から考えてみて、自己の改善につなげる方法」という形でとらえられています。要するに、ストレスに対する一つの対処法、ということですね。

人は社会生活をしている限り、環境からストレスを受けるという状況に置かれます。この「ストレス状況」がその人に与える影響は、人それぞれであり、異なる「ストレス反応」が各個人に起きることになります。例えば電車の中で小さな子供が騒いでいる場合、「うるさいな。親は何をしているんだ」とイライラする人もいれば「子供らしいな」と気にしない人もいるでしょう。CBT ではこの個人の「ストレス反応」を4つに分けて考えます。それは「認知」「気分・感情」「身体反応」「行動」です（図）。「認知」は頭に浮かぶ考えやイメージで、先程の子供の例では、「うるさいな」「親は子供を叱るべきだ」などです。「気分・感情」は「イライラする」。「身体反応」は「脈が速くなる」など。「行動」としては「注意する」「別の車両に移動する」などがあげられます。

これらの「ストレス状況」と「ストレス反応」はお互いに影響を及ぼしあいますし、4つの「ストレス反応」自体も影響し合います。これらの中で、「認知」と「行動」

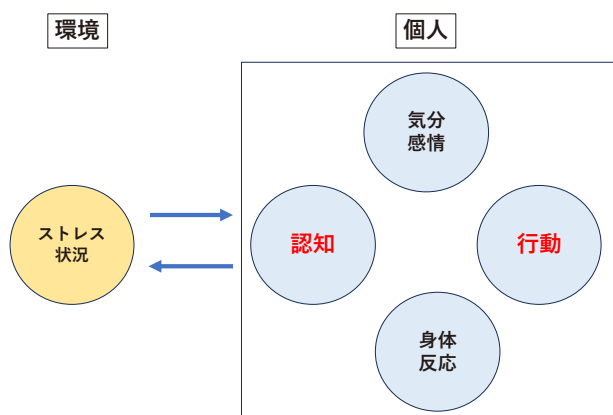
のみが個人の力で変えることのできる領域であり、それを適切に行うことでストレスに順応していこう、というのがCBTの考え方なのです。自分が困っている「ストレス状況」があれば、それをネタにして自己観察を行い、紙に書きだすことで客観的に状況をとらえることができます。これは「アセスメント」と呼ばれ、考えられる対処法もできる限り多く書いてみます。そして次回に同様の「ストレス状況」が起きたときに、意図的に「認知」と「行動」において対処を試みます。この対処は「コーピング」と呼ばれ、そのレパートリー（種類）が多いほど良いとされます。先程の子供の例では、「親も大変だろうな」と考えてみる（認知）とか、「イヤホンで音楽を聴く」ように行動するとか、が考えられます。

このCBTの方法は、体の病気に対する治療としても使われることがあります。対象となるものは、依存症や生活習慣病などです。前者の例として、禁酒していた患者が、ふと引き金に触れてお酒が飲みたいという強い願望が生じたとします。その時、自分が渴望状態にあることを理解し、その対処法として飲酒ではなく運動をする癖をつける、といったことがあげられます。また後者では、体重の減量が進んだ後に起きるリバウンド（再増加）の対策として、それが起きるメカニズムを理解し、トレーナーに相談しながらまたはスマホのアプリを利用して対処していく、などの例があります。

今回はCBTの基本をお話しましたが、わかりやすい解説書がいくつか出版されています。ご興味を持たれた方はそちらを参考に、ご自身のストレス管理を試みてください。



院長補佐兼  
消化器内科 部長  
**光井 洋**



アセスメント



## 新任医師・退職紹介

2024年4月1日採用



耳鼻咽喉科 部長

**福岡 修 (ふくおか おさむ)**

13年ぶりに通信病院に戻って参りました。これまでの経験を活かし、患者さんに安心と信頼の医療を提供できるよう心がけていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたひします。



内科医師

**近藤 花奈美 (こんどう かなみ)**

4月より内科専攻医として通信病院で働かせていただひている近藤花奈美と申ひします。2025年度からは消化器内科を専攻する予定です。精一杯頑張りますのでよろしくお願いひします。



内科医師

**富満 悠葵 (とみみつ ゆうき)**

4月より内科医として赴任いたひしました富満と申ひします。皆様のお役にたてるよう誠心誠意勤めてまひります。どうぞよろしくお願いひします。



内科医師

**西崎 由希子 (にしざき ゆきこ)**

4月から内科医として勤務しております。患者さんに安心感を与えられるような診療を心掛けてまひります。よろしくおひねいひします。



内分泌・代謝内科医師

**河崎 瑛子 (かわさき あきこ)**

4月より内分泌代謝内科に赴任致しました河崎と申ひします。患者さんの健康を一緒に支えられるよう日々努めて参ります。よろしくおひねいひ致します。



内分泌・代謝内科医師

**堀江 晃子 (ほりえ あきこ)**

4月より内分泌・代謝内科に赴任いたひしました。患者さんが安心して診療を受けられるよう、丁寧な医療を心がけてまひります。どうぞよろしくお願いひします。



血液内科医師

**秋山 めぐみ (あきやま めぐみ)**

4月より血液内科に赴任いたひしました。患者さんが安心して治療できる医療を提供できるよう努めて参ります。よろしくおひねいひ申し上げます。



神経内科医師

**関 彩花 (せき あやか)**

この4月より神経内科に赴任いたひしました。地域の皆様のお役に立てるよう、日々精進してまひります。どうぞよろしくお願いひします。



神経内科医師

**藤原 昌 (ふじわら しょう)**

本年度から着任いたひしました藤原昌と申ひします。神経内科領域全般を中心として診療を行ってまひります。頭痛や手足のしびれなどでお悩みの方はぜひご相談ください。



循環器内科医師

**松木 あゆみ (まつき あゆみ)**

4月より循環器内科に赴任致しました。心臓の病気だけでなく、生活習慣病の予防や治療も幅広く診療します。どうぞお気軽にご相談ください。



腎臓内科医師

**串田 夏樹 (くしだ なつき)**

4月より腎臓内科に赴任いたひしました。個々の患者様にとってより良い医療が提供できるよう精進する所存です。よろしくおひねいひいたします。



腎臓内科医師

**土井 秀悟 (どい しゅうご)**

今年度より腎臓内科に赴任致しました土井秀悟と申ひします。患者さんやご家族を中心とした診療を心掛け、この地域の医療に貢献できるよう努めて参ります。どうぞ宜しくおひねいひ致します。



消化器内科医師

**阿部 創平 (あべ そうへい)**

消化器内科に赴任した阿部と申ひします。少しでも地域の方々に安心して頂けるような医療を提供できるよう、精進致します。些末なことでも気軽に御相談ください。





消化器内科医師

### 小野 晋治 (おの しんじ)

4月より消化器内科に赴任しました。患者さんの心に寄り添うような密度ある医療を心がけております。どうぞ宜しくお願いいたします。



外科（乳腺）医師

### 原 正武 (はら まさたけ)

2024年4月より東京通信病院外科勤務となりました。東京医科大学（現東京科学大学）よりまいりました。患者さんにわかりやすい、丁寧な説明に心がけてまいります。気になることなどございましたら、お気軽にご相談ください。



小児科医師

### 小林 聡子 (こばやし さとこ)

4月から小児科に赴任しました。初診外来や小児一般診療を担当させていただきます。子供たちの健康に寄り添い、丁寧な診療を心がけて参ります。宜しくお願い致します。



皮膚科医師

### 近藤 諒 (こんどう りょう)

この度東京通信病院皮膚科に赴任しました、近藤諒と申します。当院皮膚科は歴史・知名度でも都内有数と聞いており、そのような病院で働けることを大変光栄に思います。私自身アトピー性皮膚炎の患者であり、過去には大変苦しんだ時期がありました。皮膚科を受診されるすべての皆さんに「受診してよかった!」と思っていただけるような診療を心がけていきますので、これから何卒宜しくお願いいたします。



外科医師

### 久具 脩 (くぐ おさむ)

令和6年4月より東京通信病院外科に配属されました。患者さん一人一人の置かれている状況を考え、適切な医療を提供出来るよう心掛けて行きますので、宜しくお願いいたします。



外科医師

### 三宅 弘章 (みやけ ひろあき)

4月より外科に赴任しました。患者さん一人ひとりの状況に応じた医療を、遅滞なく適切に受けていただけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



眼科医師

### 桑原 直杜 (くわばら なおと)

4月より眼科に赴任しました。的確な治療と丁寧な説明を心がけ、患者さんが困っている症状を少しでも改善できるように努力します。よろしくお願いいたします。



皮膚科医師

### 渡邊 裕介 (わたなべ ゆうすけ)

4月より皮膚科に赴任した渡邊裕介と申します。皮膚疾患について何でもお気軽にご相談下さい。どうぞ宜しくお願い致します。



泌尿器科医師

### 藤 隼人 (とう はやと)

今年度より泌尿器科に入職しました藤 隼人と申します。患者さんの困っている点、病態に真摯に向き合い、起こっていることの分かりやすいご説明を心がけます。



放射線科医師

### 後藤田 晃平 (ごとうだ こうへい)

4月より放射線科に赴任いたしました。患者さんにご満足いただける医療を目指して日々精進してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

泌尿器科医師

### 勝又 顕正 (かつまた あきまさ)

今年度より泌尿器科に着任しました勝又と申します。尿路結石から悪性腫瘍まで幅広い診療を心がけております。よろしくお願いいたします。

## 当院を退職しました

2024年3月31日 退職

八木 昌人（耳鼻咽喉科 部長）

松井 徹（消化器内科 医長）

池田 朱里（血液内科）

時任 佑里恵（消化器内科）

吉野 真穂（外科）

白鳥 太一（泌尿器科）

松村 実美子（循環器内科）

原 三咲子（整形外科）

三尾 峻生（皮膚科）



## 交通のご案内



## ご利用案内

### 診療科

内科、内分泌・代謝内科、血液内科、神経内科、感染症内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、精神科、外科(乳腺センター)、消化器外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科(関節鏡・スポーツセンター)、婦人科、小児科、眼科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科(ペインクリニック)、緩和ケア内科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科

### 外来診療日

- 月曜日～金曜日(祝日及び年末年始を除く)

### 予約の方法・予約受付の時間帯等

- 電話での予約…9:00～17:00  
(土・日・祝日及び年末年始を除く)
- 電話番号……03-5214-7381

### 時間外(急患)診療

- 連絡先……03-5214-7768(救急診療室)

## 診療受付時間

|         |          |                                |
|---------|----------|--------------------------------|
| 窓 口     | 予約のある方   | 午前 8:30～11:00<br>午後12:30～16:00 |
|         | 予約のない方   | 午前 8:30～11:00<br>午後12:30～14:30 |
| 自 動 受付機 | 予約のある方のみ | 8:00～16:00                     |

## 人間ドックセンター

- 連絡先……03-5214-7055、7167  
オプションで脳ドック、肺がんドックも行っております。

## 注意事項

- **処方箋**は、使用期間[発行日を含めて4日(土曜・日曜・休日を含む)]を過ぎると無効になりますのでご注意ください。
- **お薬手帳**を携帯しましょう。入院、外来、薬局で必要になる他、外出時の急病・受傷時にも有用です。



## 理 念

私たちは、患者さんに満足いただける心のこもった良質な医療を提供し、社会に貢献します。

